

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成25年10月30日

上場会社名 キリンホールディングス株式会社 上場取引所 東・名・札・福
 コード番号 2503 URL <http://www.kirinholdings.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 占二
 問合せ先責任者(役職名) グループコーポレートコミュニケーション担当 (氏名) 藤原 哲也 (TEL) 03-6837-7015
 ディレクター
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	1,677,610	4.5	107,496	2.1	99,688	9.3	83,662	229.7
24年12月期第3四半期	1,606,136	3.7	105,249	△12.3	91,215	△21.1	25,374	△5.8

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 206,107百万円(264.4%) 24年12月期第3四半期 56,553百万円(80.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年12月期第3四半期	88	20	—	—
24年12月期第3四半期	26	38	25	58

(参考) 平準化EBITDA 25年12月期第3四半期 2,249億円(2.9%) 24年12月期第3四半期 2,185億円
 平準化EPS 25年12月期第3四半期 91円(18.2%) 24年12月期第3四半期 77円
 両指標の定義、計算方法等の詳細は、「連結経営成績に関する定性的情報」2ページをご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	2,797,759	—	1,269,587	—	37.6	—
24年12月期	2,951,061	—	1,153,901	—	32.2	—

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期1,052,102百万円 24年12月期 948,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年12月期	—	13.50	—	15.50	29.00	—
25年12月期	—	18.00	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(参考) 平準化EPSに基づく配当性向(連結) 25年12月期(予想) 29.3%

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,280,000	4.3	150,000	△2.0	132,000	△4.7	90,000	60.1	94	66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) 平準化EBITDA 25年12月期通期(予想) 3,140億円(2.2%)
 平準化EPS 25年12月期通期(予想) 123円(5.1%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期3Q	965,000,000株	24年12月期	965,000,000株
25年12月期3Q	35,595,260株	24年12月期	3,502,064株
25年12月期3Q	948,512,218株	24年12月期3Q	961,710,265株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社および当グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社および当グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。

(2) 決算補足説明資料は本日10月30日(水)に、また、10月31日(木)開催の決算説明会(電話会議)における資料・主な質疑応答については速やかに、当社ホームページに掲載いたします。

(当社ホームページURL)

<http://www.kirinholdings.co.jp/irinfo/event/explain/index.html>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) セグメント情報等	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成25年1月1日～平成25年9月30日）における世界経済は、欧州経済の低迷及びBRICS諸国の成長の減速傾向が継続したものの、堅調な米国経済に加え、中国経済に持ち直しの兆しが見られるなど、全体としては緩やかな回復基調にあります。

このような世界経済のもと、わが国経済は、輸出はおおむね横ばいとなっているものの、経済政策の効果の発現等により、景気は緩やかに回復しつつあり、個人消費も底堅く推移しています。

キリングroupは、長期経営構想「キリン・グループ・ビジョン2021」（略称：KV2021）実現に向けた最初のステージである「キリングroup2013年－2015年中期経営計画」の初年度として、オーガニック成長に経営の方向性をシフトし、「ブランドを基軸とした経営」を持続可能な競争優位の源として確立・展開するための取り組みを実施しました。

当第3四半期の連結売上高は、日本総合飲料事業における酒類の販売数量減少やキリン協和フーズ㈱の連結除外等の影響はありましたが、海外総合飲料事業と医薬事業の販売伸張により増加し、営業利益及び経常利益も増加しました。四半期純利益についても、フレイザー・アンド・ニーヴ社の株式譲渡による投資有価証券売却益等により大幅に増加しました。

連結売上高	1兆6,776億円（前年同期比	4.5%増）
連結営業利益	1,074億円（前年同期比	2.1%増）
連結経常利益	996億円（前年同期比	9.3%増）
連結第3四半期純利益	836億円（前年同期比	229.7%増）
（参考）		
平準化EBITDA ※	2,249億円（前年同期比	2.9%増）
平準化EPS ※	91円（前年同期比	18.2%増）

※ 平準化：特別損益等の非経常項目を除外し、より実質的な収益力を反映させるための調整

平準化EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 持分法適用関連会社からの受取配当金

平準化EPS = 平準化四半期純利益 / 期中平均株式数

平準化四半期純利益 = 四半期純利益 + のれん等償却額 ± 税金等調整後特別損益

なお、平準化EBITDAは億円未満切捨てで表示しており、平準化EPSは円未満四捨五入により算出しております。

なお、株主還元の更なる充実を図るために3月に開始した自己株式の取得については、取得価額総額の上限に達したことにより、9月3日をもって、取得株式総数3,190万株にて終了いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<日本総合飲料事業>

厳しい事業環境が続く日本の酒類及び飲料市場において、「ブランドを基軸とした経営」を推進していくべく、本年1月1日付でキリン㈱を設立し、長期的な視点に立ったブランドの育成に取り組みました。

キリンビール㈱では、縮小が続くビールカテゴリーにおいて、「キリン 一番搾り」ブランド全体の販売数量は前年を下回りましたが、ビールを飲む喜びや楽しさを訴求する提案を継続して行い、業務用樽ビールなどが好調に推移しました。伸張する新ジャンルカテゴリーは競争がますます激化しており、NO. 1ブランド※1「キリン のどごしく生」は販売数量が前年を下回りましたが、5月に発売した「キリン 澄みきり」の販売は好調で、7月上旬から新たに取手工場での製造を開始し、最需要期にも対応できる供給体制を整えました。ビール・発泡酒・新ジャンル合計の販売数量は前年を下回りましたが、新ジャンルのカテゴリーと、「キリン 氷結」ブランドを中心としたRTD※2カテゴリーは、前年を上回る販売数量となりました。

メルシャン㈱では、輸入ワインを中心に市場が伸張する中で、販売数量は前年を上回りました。9月には、拡大するデイリーワイン、大容量ワイン市場に着目し、「メルシャン おいしい酸化防止剤無添加ワイン」シリーズのペットボトル、チリワイン「フロンテラ」のワインフレッシュサーバー3Lを発売するなど、更なるワイン市場の拡大を図りました。また、国産ワイン原料の高騰や各国ワイナリーの蔵出し価格上昇もあり、9月よりワインの価格改定を実施しました。

キリンビバレッジ㈱では、「キリン 午後の紅茶」の販売数量が前年を上回り、9月にフレーバードティー「キリン 午後の紅茶 HAPPINESS!」を発売するなど、紅茶飲料の魅力をもっと広げる提案を行いました。また、「塩とフルーツ」の新カテゴリーとして訴求した「キリン 世界のKitchenからソルティライチ」が、猛暑の影響もあり、販売を大きく伸ばしました。8月には、カフェ利用率が高い若年層を中心に人気が高いフレーバードラテをペットボトル飲料化した「キリン ファイア カフェドリ」シリーズを発売しました。これらの取組みにより、全体の販売数量は前年を上回りました。

各社とも引き続き製造面において効率性向上やコストの継続的な削減に努める一方で、ブランド力強化に向けた積極的な販売促進を行いました。

これらの結果、主にキリンビール㈱における販売数量の減少により売上高は減少しましたが、営業利益は増加しました。

※1 2005年「その他の雑種②」、2006年-2012年「その他の醸造酒（発泡性）①」課税出荷数量によります。

※2 RTD：栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料でReady to Drinkの略です。

日本総合飲料事業連結売上高	8,710億円（前年同期比	0.4%減）
日本総合飲料事業連結営業利益	481億円（前年同期比	0.3%増）

〈海外総合飲料事業〉

豪州経済は減速基調が継続しており、食品・小売を中心とした国内消費財産業は厳しい事業環境が続きました。

ライオン社の酒類事業では、総需要の減少傾向が続く中で、引き続き成長カテゴリーでの販売強化を進め、主に昨年販売権を取得した「コロナ」等の輸入プレミアムブランドの貢献により、販売数量は前年を上回りました。一方、飲料事業では、消費者の低価格志向や厳しい競争環境が続き、販売数量は前年を下回りましたが、引き続き商品の差異化、高付加価値商品強化、構造改革等、収益性向上の取り組みを進めました。

ブラジル経済は成長のペースが引き続き緩やかとなり、物価上昇率は7月以降下落傾向にあるものの、個人消費はやや減速感をもって推移しました。

そのような中、ブラジルキリン社では、引き続きビールの「ノヴァ・スキン」や炭酸飲料の「スキン」を中心とした基盤ブランド強化や、ブラジル全土において顧客接点を拡大するための施策等を進めた結果、ビール事業の販売数量は前年を上回りました。飲料事業は前年を若干下回りましたが、高まる健康意識に対応した食物繊維入りで糖分ゼロの炭酸飲料「KIRIN fibz Cola (キリン フィブズ コーラ)」及び「KIRIN fibz Guaraná (キリン フィブズ ガラナ)」を開発するなど、新たな取組みを進めました。また、調達プロセスの改善をはじめとしたバリューチェーン全体での効率化を引き続き進めました。

これらの結果、オセアニア総合飲料事業においては、売上高、営業利益とも増加しました。また、海外その他総合飲料事業においては、売上高は増加しましたが、営業利益は減少しました。

オセアニア総合飲料事業連結売上高	3,573億円 (前年同期比)	20.1%増)
オセアニア総合飲料事業連結営業利益	231億円 (前年同期比)	63.1%増)
海外その他総合飲料事業連結売上高	1,528億円 (前年同期比)	21.2%増)
海外その他総合飲料事業連結営業損失	△46億円 (前年同期比)	—)

〈医薬・バイオケミカル事業〉

医薬事業では、協和発酵キリン㈱の国内医薬品において、昨年4月に実施された薬価基準引き下げの影響がありましたが、抗アレルギー点眼剤「パタノール」が花粉飛散量の増加により好調な販売を記録しました。その他の製品も順調に伸張し、7月には、2型糖尿病治療剤「オングリザ」を発売しました。医薬品の輸出及び技術収入においては、輸出が堅調に推移しましたが、協和キリン富士フィルムバイオロジクス㈱からのバイオシミラー開発に係る技術収入などが減少しました。海外ではプロストラカン社の主力製品が順調に伸張しました。

バイオケミカル事業では、協和発酵バイオ㈱において、医薬用アミノ酸・核酸関連物質や医薬原薬等の販売が堅調に推移しました。海外事業の売上高は、円安の影響もあり、前年を上回りました。

これらの結果、医薬・バイオケミカル事業全体としては、売上高、営業利益とも増加しました。

医薬・バイオケミカル事業連結売上高	2,450億円 (前年同期比)	3.0%増)
医薬・バイオケミカル事業連結営業利益	433億円 (前年同期比)	10.5%増)

〈その他事業〉

キリン協和フーズ㈱については、三菱商事株式会社との株式譲渡契約に基づき、7月1日に発行済株式の約81%を譲渡しました。その他事業全体としては、売上高は減少しましたが、営業利益は増加しました。

その他事業連結売上高	512億円 (前年同期比)	26.4%減)
その他事業連結営業利益	29億円 (前年同期比)	7.8%増)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、商品及び製品、無形固定資産等が増加したものの、現金及

び預金、受取手形及び売掛金、投資有価証券等の減少により、前連結会計年度末に比べ1,533億円減少して2兆7,977億円となりました。

負債は、有利子負債、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,689億円減少して1兆5,281億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,156億円増加して1兆2,695億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績見通しについては、平成25年8月1日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,916	65,282
受取手形及び売掛金	413,138	325,575
商品及び製品	122,159	138,495
仕掛品	32,684	34,283
原材料及び貯蔵品	51,658	50,595
その他	90,078	116,966
貸倒引当金	△4,138	△4,257
流動資産合計	789,496	726,940
固定資産		
有形固定資産	763,437	757,598
無形固定資産		
のれん	642,190	655,237
その他	179,758	189,610
無形固定資産合計	821,948	844,847
投資その他の資産		
投資有価証券	475,157	366,841
その他	106,749	107,008
貸倒引当金	△5,727	△5,476
投資その他の資産合計	576,178	468,373
固定資産合計	2,161,564	2,070,819
資産合計	2,951,061	2,797,759

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	151,184	133,041
短期借入金	37,048	137,916
コマーシャル・ペーパー	77,994	—
1年内償還予定の社債	79,998	—
未払法人税等	39,206	27,710
引当金	6,679	15,726
その他	326,024	250,979
流動負債合計	718,137	565,374
固定負債		
社債	285,579	289,885
長期借入金	483,005	383,519
退職給付引当金	64,045	62,991
訴訟損失引当金	25,732	29,410
その他の引当金	6,792	10,016
その他	213,866	186,974
固定負債合計	1,079,022	962,797
負債合計	1,797,159	1,528,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	102,045	102,045
資本剰余金	81,415	81,417
利益剰余金	796,737	848,479
自己株式	△3,509	△53,806
株主資本合計	976,689	978,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,113	38,887
繰延ヘッジ損益	△9,298	302
土地再評価差額金	△2,543	△2,543
為替換算調整勘定	△75,017	37,319
その他の包括利益累計額合計	△27,746	73,966
新株予約権	203	274
少数株主持分	204,754	217,210
純資産合計	1,153,901	1,269,587
負債純資産合計	2,951,061	2,797,759

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,606,136	1,677,610
売上原価	937,116	958,207
売上総利益	669,020	719,403
販売費及び一般管理費	563,770	611,906
営業利益	105,249	107,496
営業外収益		
受取利息	1,719	3,283
受取配当金	2,058	1,795
持分法による投資利益	—	1,558
その他	5,955	5,292
営業外収益合計	9,733	11,929
営業外費用		
支払利息	15,077	15,909
持分法による投資損失	1,612	—
その他	7,076	3,829
営業外費用合計	23,767	19,738
経常利益	91,215	99,688
特別利益		
固定資産売却益	4,679	21,762
投資有価証券売却益	2,712	46,945
その他	923	2,738
特別利益合計	8,315	71,446
特別損失		
固定資産除却損	4,789	2,396
固定資産売却損	598	963
減損損失	142	288
投資有価証券評価損	2,123	142
投資有価証券売却損	342	150
事業構造改善費用	3,684	4,925
在外子会社税制特別措置適用支払金	—	8,460
工場再編損失引当金繰入額	—	3,390
その他	2,584	3,944
特別損失合計	14,266	24,662
税金等調整前四半期純利益	85,264	146,472
法人税等	48,430	48,480
少数株主損益調整前四半期純利益	36,834	97,992
少数株主利益	11,459	14,329
四半期純利益	25,374	83,662

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	36,834	97,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,756	△18,638
繰延ヘッジ損益	△321	9,601
為替換算調整勘定	9,283	96,761
持分法適用会社に対する持分相当額	5,000	20,389
その他の包括利益合計	19,719	108,114
四半期包括利益	56,553	206,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,731	185,375
少数株主に係る四半期包括利益	12,822	20,731

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3 四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	総合飲料			医薬・バイ オケミカル			
	日本	オセアニア	海外その他				
売上高							
外部顧客への売上高	874,799	297,516	126,106	238,041	69,672	—	1,606,136
セグメント間の 内部売上高又は振替高	11,123	65	121	6,649	3,246	△21,206	—
計	885,922	297,581	126,228	244,691	72,918	△21,206	1,606,136
セグメント利益	48,013	14,196	2,852	39,264	2,716	△1,793	105,249

- (注) 1 「その他」の区分は、調味料などの食品事業等を含んでおります。
 2 セグメント利益の調整額△1,793百万円には、セグメント間取引消去14,272百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△16,066百万円が含まれております。全社費用は、主に純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用及び当社の基礎技術の研究開発費であります。
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

II 当第3 四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	総合飲料			医薬・バイ オケミカル			
	日本	オセアニア	海外その他				
売上高							
外部顧客への売上高	871,083	357,329	152,818	245,096	51,282	—	1,677,610
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,604	66	161	7,006	2,417	△15,257	—
計	876,687	357,396	152,979	252,103	53,700	△15,257	1,677,610
セグメント 利益又は損失(△)	48,166	23,158	△4,668	43,393	2,928	△5,483	107,496

- (注) 1 「その他」の区分は、調味料などの食品事業等を含んでおります。
 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,483百万円には、セグメント間取引消去1,496百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△6,979百万円が含まれております。全社費用は、主に純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用であります。
 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの報告セグメントの区分は、前連結会計年度において「国内酒類」「国内飲料」「海外酒類・飲料」「医薬・バイオケミカル」としておりましたが、第1四半期連結会計期間より「日本綜合飲料」「オセアニア綜合飲料」「海外その他綜合飲料」「医薬・バイオケミカル」に変更しております。

これは、綜合飲料事業において、平成25年1月に国内の統括会社としてキリン㈱を設立し、グローバル本社である当社及び日本、オセアニア、ブラジル、東南アジアの各地域統括会社による連邦型経営を推進するための新体制が整備されたことに伴うものであります。

主な変更点として、従来の「国内酒類」「国内飲料」は「日本綜合飲料」に統合しております。また、従来の「海外酒類・飲料」のうち「オセアニア綜合飲料」を独立した報告セグメントとし、他の地域を「海外その他綜合飲料」としております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、前第3四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年3月18日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、市場買付の方法により普通株式31,900,000株、49,998百万円を取得しております。なお、本決議による上記規定に基づく自己株式の取得は平成25年9月3日の買付をもって終了しております。

2013年第3四半期決算 補足説明資料

1. 連結損益計算書サマリー・指標等
2. 売上高明細
3. 利益増減明細
4. 連結貸借対照表サマリー
5. その他情報

キリンホールディングス株式会社

2013年10月30日

1. 連結損益計算書サマリー・指標等

(1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2013年 第3四半期 (実績)	2012年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
売上高	16,776	16,061	714	4.5%
売上総利益	7,194	6,690	503	7.5%
販売費及び一般管理費	6,119	5,637	481	8.5%
営業利益	1,074	1,052	22	2.1%
営業外収益	119	97	21	22.6%
営業外費用	197	237	△40	△17.0%
経常利益	996	912	84	9.3%
特別利益	714	83	631	759.2%
特別損失	246	142	103	72.9%
税金等調整前四半期純利益	1,464	852	612	71.8%
法人税等	484	484	0	0.1%
少数株主利益	143	114	28	25.0%
四半期純利益	836	253	582	229.7%
平準化EBITDA	2,249	2,185	64	2.9%
平準化EPS	91円	77円	14円	18.2%
売上高(酒税抜き)	14,534	13,745	788	5.7%
営業利益(のれん等償却前)	1,493	1,437	55	3.9%
営業利益率(対酒税抜き・のれん等償却前)	10.3%	10.5%		

平準化EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 持分法適用関連会社からの受取配当金

平準化EPS = 平準化四半期純利益 / 期中平均株式数

平準化四半期純利益 = 四半期純利益 + のれん等償却額 ± 税金等調整後特別損益

(2) 主要在外会社損益の為替換算レート及び取込期間

(単位：円)

	2013年 第3四半期 (実績)	2012年 第3四半期 (実績)
ライオン (豪ドル)	92.94	81.64
ブラジルキリン (ブラジルリアル)	45.38	41.38

	2013年第3四半期 (実績)	2012年第3四半期 (実績)
ライオン	2012年10月～2013年6月	2011年10月～2012年6月
サンミゲルビール		

2. 売上高明細

(単位：億円)

	2013年 第3四半期 (実績)	2012年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
売上高	16,776	16,061	714	4.5%
日本総合飲料	8,710	8,747	△37	△0.4%
キリンビール ※	5,383	5,555	△172	△3.1%
キリンビバレッジ	2,644	2,512	131	5.3%
メルシャン	457	469	△12	△2.6%
その他・内部取引消去	225	209	15	7.4%
海外総合飲料	5,101	4,236	865	20.4%
ライオン	3,573	2,975	598	20.1%
ブラジルキリン	1,240	1,020	219	21.5%
その他・内部取引消去	286	239	47	19.8%
医薬・バイオケミカル	2,450	2,380	70	3.0%
協和発酵キリン	2,521	2,446	74	3.0%
医薬	1,917	1,884	32	1.7%
バイオケミカル	603	561	41	7.5%
その他・内部取引消去	△70	△66	△3	—
その他	512	696	△183	△26.4%

※ キリンビールとキリンビールマーケティングの合算値

<参考> 酒税売上高

(単位：億円)

	2013年 第3四半期 (実績)	2012年 第3四半期 (実績)
キリンビール	3,206	3,298

3. 利益増減明細

(1) 営業利益

(単位：億円)

	2013年 第3四半期 (実績)	2012年 第3四半期 (実績)	対前年増減
営業利益	1,074	1,052	22
日本総合飲料	481	480	1
キリンビール ※	392	406	△13
キリンビバレッジ ※	30	45	△14
のれん償却額	△14	△14	△0
計	15	30	△14
メルシャン ※	△4	4	△9
その他	77	39	38
海外総合飲料	184	170	14
ライオン (連結組替後)	493	359	133
のれん償却額	△229	△189	△40
ブランド償却費	△31	△28	△3
計	231	141	89
ブラジルキリン (連結組替後)	6	82	△75
のれん償却額	△40	△69	29
ブランド償却費	△23	—	△23
計	△57	12	△70
その他	10	16	△5
医薬・バイオケミカル	433	392	41
協和発酵キリン (連結組替後)	433	392	41
医薬	369	351	18
バイオケミカル	45	22	22
その他・のれん償却額消去	65	66	△0
のれん償却額	△46	△46	—
その他	29	27	2
全社費用・セグメント間取引消去	△54	△17	△36

※ 持株会社へのマネジメントフィ控除後

主な営業利益増減内容

(単位：億円)

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類限界利益減	△57	ビール販売数量減 △19千kl △24億 発泡酒販売数量減 △26千kl △28億 新ジャンル販売数量増 3千kl 4億 RTD販売数量増 12千kl 11億 品種構成による差異 他
	原材料コストアップ	△11	麦芽価格高 △9億、砂糖・液糖価格高 △8億 他
	販売費減	18	販売促進費・広告費減 16億 他 (ビール・発泡酒・新ジャンル 1億、RTD △6億 他)
	その他費用減	37	減価償却費減 25億、修繕費減 4億 情報システム費減 3億 マネジメントフィ等増 △8億 他
計		△13	
キリンビバレッジ	数量差異	98	販売数量増 1,066万ケース
	原材料コストダウン	23	原料コストダウン 9億、包材コストダウン 12億 他
	容器構成差異等	△20	
	販売費増	△112	販売促進費・広告費増 △107億、運搬費増 △5億
	その他費用増	△2	
計		△14	

主な営業費用

(単位：億円)

		2013年 第3四半期 (実績)	2012年 第3四半期 (実績)
販売促進費		1,373	1,239
広告費		739	633
キリンビール	販売促進費・広告費	600	616
キリンビバレッジ	販売促進費・広告費	937	830
研究開発費		379	409
協和発酵キリン (内部取引除く)		302	331

(2) 経常利益、四半期純利益

(単位:億円)

	2013年 第3四半期 (実績)	2012年 第3四半期 (実績)	対前年増減	増減内容
営業外損益	△78	△140	62	
金融収支	△108	△112	4	
持分法による投資損益	15	△16	31	
サンミゲルビール	59	32	27	現地持分損益 31億 他
フレイザー・アンド・ニーヴ	—	19	△19	現地持分損益 △31億
その他	△43	△67	24	のれん償却額 12億
為替差損益	11	△4	15	キリンアムジェン 18億 他
その他	2	△7	9	
経常利益	996	912	84	
特別損益	467	△59	527	
特別利益	714	83	631	
固定資産売却益	217	46	170	
投資有価証券売却益	469	27	442	
その他	27	9	18	
特別損失	△246	△142	△103	
固定資産除却損	△23	△47	23	
固定資産売却損	△9	△5	△3	
減損損失	△2	△1	△1	
投資有価証券評価損	△1	△21	19	
投資有価証券売却損	△1	△3	1	
事業構造改善費用	△49	△36	△12	
在外子会社税制特別措置 適用支払金	△84	—	△84	
工場再編損失引当金繰入額	△33	—	△33	
その他	△39	△25	△13	
法人税等	△484	△484	△0	
少数株主利益	△143	△114	△28	
四半期純利益	836	253	582	

4. 連結貸借対照表サマリー

(単位：億円)

	2013年 第3四半期末	2012年 期末	増減額	増減内容
流動資産	7,269	7,894	△625	
現金及び預金	652	839	△186	
受取手形及び売掛金	3,255	4,131	△875	・前年度末が休日による減少 他
棚卸資産	2,233	2,065	168	
その他	1,127	859	267	
固定資産	20,708	21,615	△907	
有形固定資産	7,575	7,634	△58	
無形固定資産	8,448	8,219	228	
のれん	6,552	6,421	130	
その他	1,896	1,797	98	
投資その他の資産	4,683	5,761	△1,078	・投資有価証券の売却による減少 他
資産合計	27,977	29,510	△1,533	
流動負債	5,653	7,181	△1,527	
支払手形及び買掛金	1,330	1,511	△181	
有利子負債	1,379	1,950	△571	・社債及びCP償還による減少 長期借入金の長短振替による増加 他
その他	2,944	3,719	△774	・前年度末が休日による未払酒税の減少 他
固定負債	9,627	10,790	△1,162	
有利子負債	6,734	7,685	△951	・長期借入金の長短振替による減少 他
その他	2,893	3,104	△210	
負債合計	15,281	17,971	△2,689	
株主資本	9,781	9,766	14	
その他の包括利益累計額	739	△277	1,017	・為替変動による為替換算調整勘定の増加 他
新株予約権	2	2	0	
少数株主持分	2,172	2,047	124	
純資産合計	12,695	11,539	1,156	
負債純資産合計	27,977	29,510	△1,533	

5. その他情報

(1) 主要な開示連結会社損益 (連結組替後)

2013年第3四半期実績

<連結子会社>

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	連結純利益
協和発酵キリン	2,521	411	395	231	121
のれん償却額消去		69	69	69	36
のれん償却額		△46	△46	△46	△46
連結取込計	2,521	433	418	254	111

<持分法適用関連会社>

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	連結純利益
サンミゲルビール	1,311	392	330	245	118
現地持分損益			118	118	118
ブランド償却費			△14	△14	△14
のれん償却額			△44	△44	△44
連結取込計			59	59	59

(2) 主要事業会社 売上明細

① キリンビール

	2013年 第3四半期		2012年 第3四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	490	△3.7	509	△1.7
発泡酒	387	△6.4	413	△7.1
新ジャンル	536	0.6	533	△0.3
計	1,415	△2.9	1,457	△2.8
RTD	166	7.7	154	9.2
ノンアルコール飲料	29	△14.6	35	△16.3
売上高	億円	%	億円	%
ビール	2,038	△3.7	2,116	△1.6
発泡酒	1,182	△6.4	1,262	△7.1
新ジャンル	1,410	0.8	1,399	△0.5
計	4,631	△3.1	4,778	△2.8
RTD	459	8.2	424	9.1
焼酎・洋酒・その他 ※	292	△17.0	352	△12.6
売上高計	5,383	△3.1	5,555	△2.7

上記売上数量は輸出分を除く

※ グループ会社への清涼飲料売上高を含む

② キリンビバレッジグループ

<カテゴリー別販売実績 (連結)>

清涼飲料			2013年 第3四半期				2012年 第3四半期			
			実績	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
カテゴリー別	茶系飲料	日本茶	1,716	11	140	109	1,576	11	△5	100
		烏龍茶	219	2	15	107	204	2	3	101
		紅茶	3,353	22	82	103	3,271	23	△156	95
		計	5,288	35	237	105	5,051	36	△158	97
	コーヒー飲料	2,148	14	△24	99	2,172	16	△147	94	
	果実・野菜飲料	2,372	16	631	136	1,741	12	389	129	
	炭酸飲料	1,206	8	54	105	1,152	8	566	197	
	水	2,632	17	△31	99	2,663	19	60	102	
その他	1,509	10	199	115	1,310	9	370	139		
国内市場清涼飲料計			15,155	100	1,066	108	14,089	100	1,080	108

<容器別販売実績 (連結)>

清涼飲料			2013年 第3四半期				2012年 第3四半期			
			実績	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
容器別	区分	内訳	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
缶容器	缶	ボトル缶を含む	2,684	18	△204	93	2,888	20	△237	92
PET容器	大型PET	2L	3,372	22	340	111	3,032	22	306	111
		1.5L、1L、 900ml、750ml	1,271	8	144	113	1,127	8	15	101
		大型PET計	4,643	30	484	112	4,159	30	321	108
	小型PET	500ml	4,961	33	388	108	4,573	32	918	125
		350ml以下	1,241	8	266	127	975	7	△53	95
		小型PET計	6,202	41	654	112	5,548	39	865	118
PET計	10,845	71	1,138	112	9,707	69	1,186	114		
その他容器	ワンウェイ・リターナブル壺、 紙、ギフト 他	1,626	11	132	109	1,494	11	131	110	
国内市場清涼飲料計			15,155	100	1,066	108	14,089	100	1,080	108